



大船渡市移住パンフレット

**OFUNATO
LIFE**

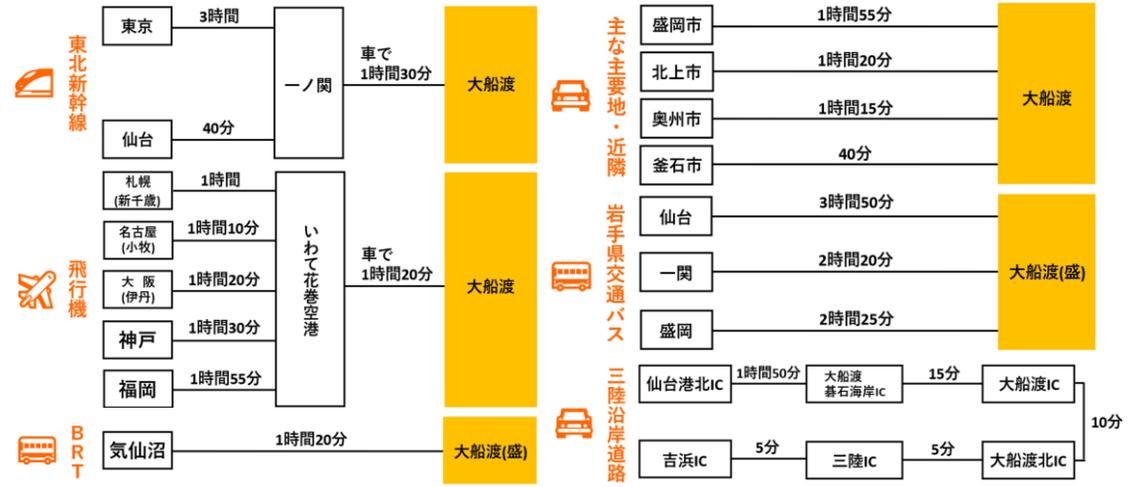
Contents

- 01 大船渡市の概要
- 02 地域ごとの特徴
- 03 暮らし
- 04 支援制度
- 05 空き家バンク
- 06 補助制度・家賃相場
- 07 観光・体験
- 08~15 移住者インタビュー
- 16 相談窓口
- 17 移住ポータルサイト



大船渡市

人口	33,177人 (令和5年4月末現在)
世帯数	14,773世帯 (令和5年4月末現在)
面積	約322.51km ²
気候	四季を通じて一般に温暖であり、夏涼しく冬温かい県内でも過ごしやすい地域。積雪量は少ない。
交通機関	JR大船渡線 (気仙沼駅～盛岡はBRTによる運行) 三陸鉄道 三陸沿岸道路 など
スポーツ施設・公園	大船渡市営球場 市民体育館 市民テニスコート 赤崎グラウンド、三陸総合運動公園、夢海公園など
歴史・文化施設	大船渡市立博物館 大船渡市民文化会館リアスホール 市立図書館
買い物	スーパー・コンビニ・ショッピングモール・ドラッグストア・ホームセンター・衣料品店あり
アクセス	



※所要時間はおおよそのものであり、気象状況や交通状況などによって、所要時間が変動する可能性があります。

地域ごとの特徴

日頃市町 (ひころいちちょう)

- 人口 1,635人
- 世帯数 675世帯
- 保育園 1施設
- 小学校 1校
- 農業が盛んな地域で、農業を営む年配の方が多いため穏やかな人が多く、ご近所同士でよく繋がり、面倒見がいい人も多い。
- 季節ごとに美しい田園風景が見られ、郷土芸能が数多く、温泉がある。
- 中心市街地の盛町から車で15分。



立根町 (たっこんちょう)

- 人口 4,045人
- 世帯数 1,743世帯
- こども園 1施設
- 小学校 1校
- 高等学校 1校
- コンビニ 3か所
- スーパー 2か所
- 東日本大震災で津波被害がなかった地域。東端と西端それぞれに三陸沿岸道路のICがあり、車での移動が便利。
- こども園・小学校・中学校・高校が立地し、奥まった地域がほとんどない。
- コンパクトなエリアであり、そのためバス停まで距離がなく高齢者でも暮らしやすい。
- 物言いが柔らかい温かな人が多い。



三陸町吉浜 (さんりくちょうよしはま)

- 人口 1,098人
- 世帯数 455世帯
- こども園 1施設
- 小学校 1校
- 米などの農作物、キッピン鮑などの海の幸を育んでいて、兼業漁業や農家が多い。
- 金石市と隣接。金石市・大船渡市の中心市街地ともに生活圏で、三陸沿岸道路のICがあるため車で15分~20分。
- ユネスコ無形文化遺産登録のスネカ、子育てサークル、高齢者サロンなど住民活動が活発な地域。
- ショッピングセンターの移動販売、吉浜地区助け合い協議会が地元の社会福祉法人と共に週に一度近郊にある大型商業施設に車で送迎がある。
- のどかで穏やかな生活をしている土地柄のため、温厚な人が多い。



猪川町 (いかわちょう)

- 人口 4,150人
- 世帯数 1,797世帯
- こども園 1施設
- 小学校 1校
- 高等学校 1校
- コンビニ 3か所
- 若い世代を中心に、幅広い世代から好まれている地域。
- 子育て中の親子が気軽に集い、色んな遊びや他の親子と交流できる場があり、子育て世代におすす。
- 温かく、穏やかな人が多く、ちょうどいい距離感を保ちながらいい関係性を築いている。
- 小学校・中学校・高校(市内の2校)、全て徒歩や自転車通勤で通学でき便利。



三陸町越喜来 (さんりくちょうおきらい)

- 人口 2,019人
- 世帯数 921世帯
- こども園 1施設
- 小学校 1校
- コンビニ 2か所
- スーパー 1か所
- 小さな漁師町で、定置網漁・ホタテ・ホヤ・ワカメなどの養殖漁業が盛んな地域。
- 義理と人情に厚い人が多く、お隣さんとの距離が近く人との繋がりが温かい。
- 移動手段は自家用車がメインになる。



盛町 (さかりちょう)

- 人口 3,379人
- 世帯数 1,702世帯
- こども園 1施設
- 小学校 1校
- コンビニ 3か所
- スーパー 1か所
- 小売業を中心とする創業100年以上の店舗などの商店街がある地域。
- JR盛駅・三陸鉄道盛駅の2つの駅が隣接している。
- 400年もの歴史がある盛町灯ろう七夕まつりが毎年8月に行われ、この季節になると町が七夕色に染まり、準備から本番まで地域の老若男女が集い、語らい、盛り上がる。
- 毎月5と0のつく日には、野菜や魚介類、干物や果物など多彩豊富な品揃えの盛町市日が開かれる。
- 和食・洋食・中華・スイーツと美味しいお店がたくさんある。



三陸町綾里 (さんりくちょうりょうり)

- 人口 2,167人
- 世帯数 847世帯
- こども園 1施設
- 小学校 1校
- 住んでいるところから山も海も近く、人口密度が低い地域。
- 市内の大きなスーパーまで車で約20分、本数が少ない三陸鉄道では12分。買い物が不便なので自家用車が必須。
- 市街地より夏は少しだけ涼しい。
- 体格がよく色も黒い漁師さんだったり、声が大きく早口の人が多いので、怖い印象を持つかもしれないが優しい人が多い。



末崎町 (まさきちょう)

- 人口 3,769人
- 世帯数 1,559世帯
- こども園 1施設
- 小学校 1校
- 中学校 1校
- コンビニ 1か所
- こども園・小学校・中学校の場所が近いため、進学しても変わらず、通い慣れた通学路で安心。
- BRTの駅は2駅あり、大船渡・盛の中心市街地へは車で10~20分。
- 働く子育て世代や子どもたちが安心できる環境づくりや、住民同士の助け合いなど、幅広い世代が一体となって地域を盛り上げている。
- 野菜や魚など、おすそ分けしてしまう心優しくお話を焼くのが好きな親切な人が多い。



赤崎町 (あかさきちょう)

- 人口 3,880人
- 世帯数 1647世帯
- こども園・保育園 各1施設
- 小学校 1校
- 中学校 1校
- コンビニ 2か所
- スーパー 1か所
- 海に面し、山を背にした港町。
- 漁業が盛んな地域で、さんま船や牡蠣棚がみられる。
- 美容室や洋菓子店、ラーメン屋や衣料品店、コンビニエンスストア、スーパーがあるエリアがある。
- 楽観的で大らかな人が多い。



※人口・世帯数は大船渡市住民基本台帳人口 (R5.4.30現在) より引用

※掲載されている内容には、地域の方々の個人的な意見を含んでおり、市がその内容を保証しているものではありません。

医療・福祉支援制度

- ・子ども、妊産婦、重度心身障害者、ひとり親世帯及び寡婦等の医療費を助成(子どもは高校卒業まで助成)
- ・家族介護用品支給事業(年額6万円以内でオムツ等の現物支給)ほか



病院一覧
気仙医師会



歯科一覧
子育て支援サイト
つばきっず



大船渡市
医療費助成



大船渡市
介護保険と
高齢者福祉施設

妊娠・出産・子育て支援制度

- ・第2子以降の保育料を無償化、3歳以上の副食費無償化
- ・ベビーベッド、ベビーカーの無償貸与
- ・産前・産後サポート、産後ケア等による相談支援等
- ・子どもの出生時に『子育て応援券「ようこそわらしこ1・2・3」(地域商品券1～3万円分)』を支給

保育所 4施設(うち私立4施設)
幼稚園 1施設(うち私立1施設)
認定こども園 8施設(うち私立5施設)
ファミリーサポートセンター事業 1か所
地域子育て支援センター事業 4か所

待機児童ゼロ👶



子育て支援サイト
つばきっず

教育支援制度

- ・経済的理由で就学が困難な場合、学校生活に関わる費用の一部を援助
- ・遠距離通学をする児童の通学費の一部を援助
- ・特別支援学級に就学している児童生徒の保護者で、就学に当たり経済的負担が大きいと認められる場合、学校生活に関わる費用の一部を援助

小学校 11校
中学校 4校
高等学校 2校
特別支援学校 1校
学童クラブ 11施設



大船渡市
学校教育課

田舎暮らしQ&A

Q1 田舎って不便？

- A 都会に比べたら最初は不便と感ずることもあるでしょう。しかし、住めば都。「田舎暮らしを始める＝都会にはない魅力がある」と思ひましょう。

Q2 車は必要？

- A 大船渡市の交通手段は車が中心なのでると便利です。さらに車の冬支度として、スタッドレスタイヤや除雪用具も準備しましょう！

Q3 地域の行事にはどんなものがある？

- A 草取り、一斉清掃、町民運動会、お祭り、敬老会など様々な行事があります。強制ではありませんが、自ら率先してやることも大切です！

Q4 地域に溶け込むには？

- A 地域の行事に積極的に参加したり、自分から挨拶をしたりしましょう！そうすれば地域との絆も深まっていきます。

大船渡市移住支援金事業・新規学卒者等就職奨励金

■大船渡市移住支援金事業

就業・起業等の一定要件を満たした東京圏からの移住者に対し、移住支援金（単身60万円、世帯100万円）を交付します。

さらに、令和5年4月から、世帯の中に18歳未満の子がいる場合、子1人につき100万円を加算しています。

■新規学卒者等就職奨励金

市内の事業所等に常用雇用者として6か月以上雇用された新規学卒者、U・I・Jターン者に対し、6万円分の大船渡地域商品券を交付します。

移住・就職を検討中の方、支援制度についてお気軽にお問合せください。
一緒に大船渡で働きましょう！

大船渡市商工港湾部商工課



漁業

■意欲ある浜の担い手支援事業

大船渡市で新しく養殖漁業等を始める人に対して、市と漁業協同組合が補助金を交付します。

■大船渡市新規漁業就業ガイド

漁業に就業するまでの方法や各種支援制度等の情報を掲載しています。その他にも、大船渡市の漁業の特色、漁師になるためのステップ等について図解を交えて説明しています。



大船渡市新規漁業就業ガイド

美しく豊かな海が
あなたを待っています！
ぜひ気軽にご相談くださいね！

大船渡市漁業就業者確保育成協議会
(事務局 大船渡市農林水産部水産課)



起業支援

■起業における各種補助金

■経験豊富な専門家による相談会を随時受付中！

起業、新規事業のアイデアをお聞かせいただけないでしょうか？皆様を支援する複数の制度があります。まずはお気軽にお問合わせいただければ幸いです。

大船渡市商工港湾部産業政策室



仕事・就職情報

■いわての仕事・就職情報サイト
シゴトバ・クラシバIWATE



■ハローワーク週間求人情報



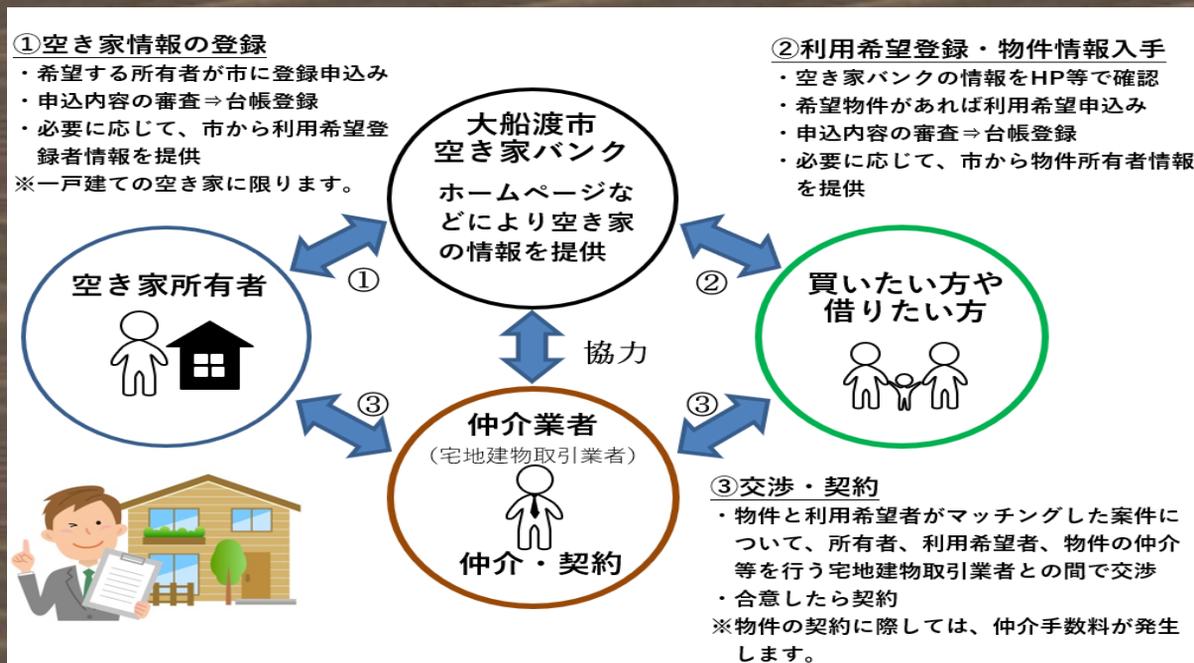
大船渡市空き家バンク



空き家バンク情報

空き家バンクとは

- 市内にある利活用可能な空き家のうち、所有者が売却・賃貸を希望する物件を登録し、空き家の利用を希望する方に情報提供を行う制度です。登録された空き家の情報は、市ホームページなどに掲載しています。
- 空き家バンクへの登録及び利用流れ



全国版空き家バンクサイトにも掲載しております。



空き家バンクに関連する補助制度など

□ 空き家バンクの活用に係る奨励金制度

空き家バンクを利用して売買又は賃貸借契約を締結し、移住された方に対して奨励金を交付します。

交付金額は最大で30万円です。

※制度の詳細については、市役所住宅管理課にお問い合わせください。



空き家バンク情報

□ 空き家改修工事補助制度

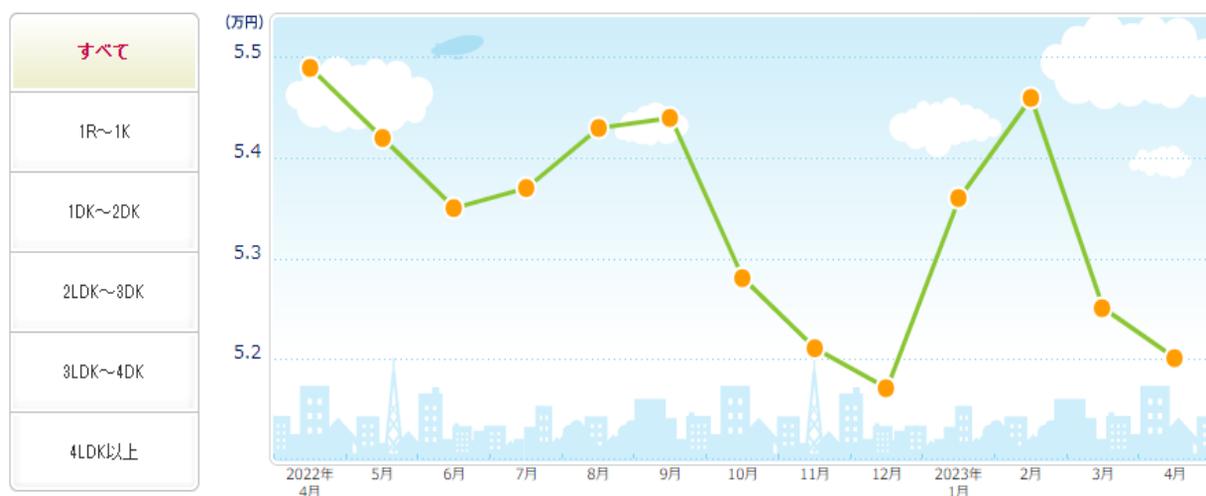
空き家バンクを利用して売買又は賃貸借契約を締結した住宅を市内施工業者により改修する場合に、費用の一部を補助します。補助上限額は75万円です。

※工事着手前の申請が必要です。制度の詳細については、市役所住宅管理課にお問い合わせください。

大船渡市賃貸・家賃相場

賃貸 家賃相場推移

R5, 5月 at home調べ



	すべて	1R~1K	1DK~2DK	2LDK~3DK	3LDK~4DK	4LDK以上
大船渡市の家賃相場	5.2万円 (110件)	4.41万円 (17件)	5.02万円 (47件)	5.68万円 (34件)	- (7件)	- (5件)
~3万円	(2件)	(1件)	(1件)	-	-	-
3万円~4万円	(17件)	(4件)	(10件)	(2件)	(1件)	-
4万円~5万円	(46件)	(12件)	(19件)	(12件)	(3件)	-
5万円~6万円	(47件)	(5件)	(23件)	(15件)	(3件)	(1件)
6万円~7万円	(29件)	(2件)	(10件)	(10件)	(3件)	(4件)
7万円~8万円	(7件)	-	-	(2件)	(2件)	(3件)
8万円~9万円	-	-	-	-	-	-
9万円~10万円	-	-	-	-	-	-
10万円~20万円	-	-	-	-	-	-
20万円~30万円	-	-	-	-	-	-
30万円~50万円	-	-	-	-	-	-
50万円~100万円	-	-	-	-	-	-
100万円~	-	-	-	-	-	-

観光スポットがたくさん！基石！



穴通橋

3つの大きな穴が開いた不思議な形のこの岩は、およそ1億3千年前の地層が波の浸食を受けて形づくられたもの。小型漁船で通り抜けることも！



基石塔灯台

基石岬に設置された白い小さな灯台。恋人の聖地として「恋する灯台」に認定。ここを訪れると恋する2人の仲が深まるとも。



雷岩・乱曝岩展望台

基石海岸インフォメーションセンターから徒歩2分の場所に展望台があります。驚くほどの絶景が...！



基石浜

基石のような黒い小石で敷き詰められた珍しい浜。歩くときゴロゴロと音が聞こえてきます。



雷岩

岩にぶつかる波が雷鳴のような音を発することからこのような名前がつけられるようになりました。



世界の橋館・基石

世界13か国の約550種類、約700本の橋が館内で育てられています。



基石海岸キャンプ場

平成28年にリニューアルオープン。海が見える抜群のロケーション。シャワー・トイレ完備、レンタル用品も充実！

恋愛のパワースポット恋し浜♡

恋し浜駅

恋愛のパワースポットとも言われている恋し浜駅。構内には鳴らすと恋が叶う鐘や、ホタテの貝殻を絵馬に見立てた願掛けも♡



ピンクのハート

恋し浜駅から見える法面には、ピンクに塗られたハートがあります。夜になるとハートのふちが発光してハートの形が浮かび上がります。その下の道路は、「クロスロードチャイム」と呼ばれるメロディーロードになっています♪

ピンクのポスト

恋愛のパワースポット恋し浜駅にあるポストは、可愛いピンク色になっています♡



観光・体験



大船渡観光情報
「おおふなとりっぷ」

トレッキング



夏虫山

標高717m。頂上からは大パノラマが広がり、三陸の海を見渡すことができます！



今出山

標高756m。ツツジが満開を迎えるころ、花の色で山頂が真っ赤に染まります。

釣り



大船渡市内には多くの釣りポイントがあります。アイナメ、カレイ、ソイ、メバル、ヒラメ、タラ、イカなど、四季折々の魚が回遊します。釣り船に乗って楽しむことも！

体験・体験観光



BMXスタジアム

東北初の国際規格の本格的なレースコース！レンタル自転車もあります。

恋し浜ピクニッククルーズ

ホタテ漁をしている漁師さんの船でクルーズできます！漁場の見学をし、船上でホタテの刺身と浜焼きを試食できます！



みちのくタイピングRias

三陸の海にインストラクターと一緒に潜ってみませんか？



屋形船潮騒

地元食材にこだわったお料理とともに、大船渡湾を屋形船で。

ご飯



宿泊



甬嶺復興交流推進センター

廃校となった小学校を活用した交流・宿泊施設がオープン。地域内外の交流拠点として使用できる多目的利用スペース、シャワールーム、オープンキッチン、宿泊可能なドミトリーがあります。

所在地
〒022-0101
岩手県大船渡市三陸町越喜来字甬嶺134-2

お問い合わせ
三陸アクティブ
☎0192-47-3756



コワーキングスペース

大船渡テレワークセンター

東日本大震災の津波で被災した団地の1階をリノベーションしオープン。レンタルオフィスに入居している企業があるほか、フリーランスや個人で作業したい方のコワーキングスペースや交流スペース、会議室などがあります。

営業時間
11:00～20:00（お盆期間・年末年始除く）

所在地
〒022-0003
岩手県大船渡市盛町字馬場23-7
盛中央団地1号棟1階

お問い合わせ
㈱地域活性化総合研究所
☎0192-22-7115（平日9:00～18:00）
✉ofunato.telework@gmail.com



おおふなぼーと

観光情報の発信と、市民や市内外から来訪される方々との交流の場を提供するほか、津波発生時には緊急避難場所の機能を有する施設。

営業時間
9:00～18:00（年末年始除く）

所在地
〒022-0002
岩手県大船渡市大船渡町字茶屋前7-6

お問い合わせ
☎0192-21-6001
✉sanriku_ofunato@dolphin.ocn.ne.jp





Case 01

ホタテ養殖
佐々木 イザベルさん

PROFILE

学生の頃までフランスで育つ。6歳から空手をやっていて、日本に興味があった。そのため、学校では日本語を選択し短期留学も。卒業後日本で働くことを選び、東京の会社に就職。将来有望な優れた人材に対して「リーダーとしての会社におけるビジョンとパーソナルビジョンを考えさせる」プログラムの担当として従事していた。令和元年5月、大船渡市地域おこし協力隊に採用となり、大船渡市に移住。移住後、空手道場を立ち上げた。令和2年度に市内在住の男性とご結婚。

大船渡との出会い・第一印象

大船渡と初めて出会ったのは、東日本大震災後ボランティアで訪れたときです。東京で働いていましたが、「何かしらの力になりたい」とボランティア団体のAll Handsに入り大船渡に行きました。大船渡の第一印象は、「大船渡の人はなんて強くしなやかな人たちだろうか」ということ。未曾有の災害にあって力強く前を向く人々、外から来た私たちを逆に気遣う精神に心を打たれました。もちろん傷つき前を向くことができない方もいましたがそんな中でも私たちを温かく迎えてくれました。

All Handsの活動

All Handsでの活動は、復旧のお手伝いだけではなく、地域の方々のお手伝い、みなさんの話を聞く、寄り添うなどの交流まで多岐に渡り、震災後みなさんの熱い思いで開催された地域のお祭りや集まりなどにもお手伝いを通してかわりました。

移住のきっかけ

ボランティアだけではなく、大船渡の文化を通してコミュニティの中に入り、大船渡の人が本当に好きになっていました。ほんの数ヶ月一緒にいただけなのに、大船渡が特別な場所になり、「東京に帰ることに違和感」を感じるようになったのです。「帰りたくない」「居場所はここだ」と。みなさんに会いたくて、大船渡の自然に触れたくてボランティアが終わっても毎年数回高速バスを利用して大船渡へ通いました。到着するたびに「あ～帰ってきた～！」と思い、東京へ戻るときにはみなさんがバスを見送ってくれるのだけれど、ポロポロ涙がでるほど悲しかった。東京に戻りたくなかった。そして大船渡に住みたいと心に決めました。

移住するにあたってすぐに取り組んだこと

「永住権」を取得することでした。日本の国籍を持たない方々が日本への移住・定住を考えた際に出てくる第一段階の壁ですね。永住権は「10年以上日本に暮らし」「税金を滞りなく支払っている」ことが条件になっており、そして「身元を保証する保証人が必要」なのですが、すべてクリアしていても1回目の申請はなぜか通りませんでした。心が弱くなったけれど安心して大船渡で暮らすために再度申請し、やっと取得することができました。うれしくて、ほっとして、何時間も泣きました。

大船渡で暮らす前と後

不思議なことに気持ちは全く変わらないですね。「大船渡が大好き」、「毎日が楽しい」、毎日快適な暮らし。以前からあった体の不調がなくなったことには驚きました。仲間も増えました。自分にとって心地のいい場所。自分で考えて自分で選択する生活。忙しくても以前とは全く違い心が落ち着いています。

移住を考えている方に一言

自然が好きで、田舎が好きなら大丈夫。ここ大船渡はそんな方には最高の場所ですよ。どこの地区でも行っている草刈りやまちの会議などのコミュニティの場に参加しているうちに顔を覚えてもらい、受け入れてくれるようになり、きっと快適な暮らしが待っています。田舎での暮らし、特に大船渡での暮らしには「人とのかわり」が重要になります。人が人を呼び仲間が増えていく感じですね。もし田舎暮らしが好きならぜひ大船渡へいらしてくださいね。





Case 02

いちご農園
蟻川 文太郎さん

PROFILE

神奈川県出身。東京で機械メーカーの営業職に3年間勤める。平成28年11月移住。大船渡市地域おこし協力隊に採用され、主に農林関係の活動に従事し、3年間ニホンシカなどから農作物の被害を防ぐための活動を行ってきた。任期を終える年に、交際していた方とご結婚。神奈川県出身の奥様も移住者となりました。

大船渡との出会い

ちょうど東京での仕事を退職したときに、交際していた女性とのつながりで親しくなった方から連絡があったのです。その方は震災後、大船渡で「まちづくり」に関わる活動をしている方で、「地域おこし協力隊」という仕事があると教えてくれました。「やってみたら」と。特に岩手県や大船渡市に魅力を感じていたわけではなく、東京や関東から離れたいという思いが強かった私は、当時交際していた方の理解もあり、すぐにこの話に飛びつきました。お話をいただいてから2ヶ月後の11月に地域おこし協力隊に採用され、大船渡へ転居しました。

移住を決めた理由

なぜ地域おこし協力隊の3年間の任期を終えても私が大船渡に残りたいと思うようになったのか。ありきたりな印象しかなかった大船渡に定住しようと思ったのは、やはり自分のコミュニティを作ることができたからです。

大船渡の印象

田舎過ぎないちょうどいい地方都市。おいしい食材、お酒、豊かな自然が精神安定剤。第2の故郷になりつつありますね。小さいころは自然の中で遊ぶことが大好きで、将来の夢は「漁師」とか「考古学者」。自然と戯れるような夢ばかりでした。大船渡はそんな僕の幼少期の感情をよみがえらせてくれる場所でもあります。

大船渡の人

私は個人的に人付き合いがそこまで得意ではないほう。表現が合っているのかわかりませんが、大船渡の方々は「来る者拒まず 去る者追わず」といった感じで、ちょうどいい距離感をお持ちの方が多く、都会育ちからすると非常に生活しやすい環境でした。逆に私がよそ者なので地域の方々に気を遣っていただいています。



移住してからの変化

実家や学生時代の友人の中で暮らしていましたが、大船渡にはそれがない。そんな大船渡で一番力を貸してくれたのが「大船渡に来ないか」と誘ってくれた知人でした。まちづくりなどで活動していたその方を起点に自分に合うコミュニティを探したり、作ったりして自分の居場所を作ることができました。それが一番の変化だと思います。人とのつながりと自力でも他力でも自分の居心地の良さをつくっていくことは移住・定住の鍵になると思います。





Case 03

漁業
岡田 薫省さん

地域おこし協力隊
岡田 真由美さん

PROFILE

東京出身。全国展開する旅行会社に勤め、家族とともに首都圏から東北へと転勤があった転勤族。娘さんが大学に合格し、独立することを機に、漁業と移住を考え始め令和2年移住。

娘さんの高校3年間で盛岡市で暮らしていたが、夫婦2人だけの生活になる大学入学を前に老後の話などをしていた。海が好きで魚介類が大好物。釣りが趣味な夫とは、よく「海の見える場所で猫と一緒に暮らしたいね」と話していた。令和2年4月移住。地域おこし協力隊に従事。

前職から漁業がやりたいと思った理由

薫省さん

前職で農業生産者さんとの交流があったこともあり、「果樹農家」への憧れがありました。自分で作った美味しいものを提供できるって素晴らしいこと。これは農家であっても漁業であっても同じことですよね。私は海が好きで、釣りが好き、何より海の美味しいものが大好き！これで選びました。もちろん漁業の中でも「養殖」です。美味しいものを育てたい、生産したい、それで誰かに喜んでもらいたい。それが私の夢ですからね。

そのときの気持ち

真由美さん

ある日夫から、「退職して漁業を始めたい」と言われました。夫婦のこれまでの会話の中に、第一次産業をするなら漁業がいいという話題もよく出ていたので驚きはしませんでした。「いいんじゃない？」と。子どもへの責任を果たしたらやりたいことをやればいい。そう思いました。一人娘の反応もこれまた、「いいんじゃない？」でした。

まずはじめにやったこと

薫省さん 養殖をやりたい！と照準を定めてからは、移住相談会やフェアに参加しました。そして県の漁師向けのサイトや国のページを調べましたね。北から南まで現地に行ってみたり、お話を伺ってみたり、精力的に情報収集を行いました。



大船渡に決めた理由

薫省さん 最初の問い合わせの際に担当して下さった大船渡市役所水産課の方の対応が素晴らしかったからです。そんなことで？と感じるかもしれませんが、これは非常に大切なことだと思いますね。ここでならと思いましたね。信頼できると思いました。

真由美さん 一番親切に、熱心に対応して下さった大船渡市へ決めることになるのですが、ちょうど4月から採用される地域おこし協力隊の募集情報も提供して下さったのです。それも水産関係の活動で、夫と一緒に漁業に従事して活動できる内容でした。本当にご縁と有難さを感じましたね。



移住にあたっての問題点

真由美さん 住まいのこととお金のこと。住まいは、住みたい場所に空き家バンクの物件がなく、なかなか見つけれずにはいましたが、夫が師事している親方の借家をお借りできたことで、当面の間は解決しました。お金のことは、夫の場合、「いわて水産アカデミー」に入り本来ならば支援金として給付していただけるものが年齢制限の対象外であったことが一番の痛手でした。そして引っ越しの費用や生活費、健康保険に年金、税金と予想以上にかかりました。

大船渡での生活

薫省さん さすがに3ヶ月間ほどは、親方以外の先輩漁師さんは遠巻きに様子を見てくださっていたように感じます。夏頃から、誰からともなく声をかけてくださるようになりました。「おう、元気か」「どんな調子よ」と気軽に話しかけてくれます。真面目に取り組んでいれば、ちゃんと周りの方たちは感じてくれる。受け入れてくれます。海に暮らす方、漁師の方の印象って、「口が悪い」なんて思われがちですが、全くそんなことないですね。みなさん「人がいい」「人が温かい」のです。そりゃたまには怒鳴られますよ。「バカヤロー！」って。けど「バカヤロー！」なんて怒鳴るときは事故や怪我の危険があるとき。本気で心配して怒ってくれる。ありがたくって温かいですよ。

真由美さん 私たちが住んでいる地区には、スーパーが1軒、コンビニが1軒しかありませんが、車で20分ほどのスーパーで週に2回ほどまとめ買いをしています。足りないものは、その都度近所のスーパー等で買い足しています。海に近いところで生活しているため、洗濯物はカラッと乾いてくれませんか。夕方まで干さず、昼過ぎには部屋干ししています。海辺あるあるなのかもしれませんね。

移住を考えている方へ一言

地方にいてもこれからは仕事ができる世の中になり、移住という選択肢も選びやすいものになるのではないのでしょうか。大船渡での暮らしはととっても快適です。ただ、大船渡に限らず、どこに移住したとしても「移動手段の車」「地域に入り込むコミュニケーション力」「周りのことに一喜一憂しない鈍感力」、この3つは最低限必要だと思います。



Case 04

ケーキ屋『patisserie Tout le monde』

大津 恵美子さん

PROFILE

大船渡市猪川町出身。現在は大船渡市日頃市町在住。高校卒業後、横浜の夜間の専門学校に入りお菓子作りを勉強。卒業後は都内の洋菓子店に就職。19歳から30歳までの間に4・5店舗お店に勤め、30歳で大船渡市にUターン。2014年にケーキ屋『patisserie Tout le monde』をオープン。

ケーキ屋さんをやろうと思った理由

高校生のときにカフェでアルバイトして、「こんにちは」とか「ありがとう」とかやり取りするのが好きだったんですね。カフェの仕事も楽しかったし、接客と飲食業っていいなって思って...そこからお菓子屋さんってなったのは、バレンタインに好きな人にお菓子を作ったんですけど喜んでもらえて。それで『お菓子でみんなに喜んでもらえる仕事がしたい』って思いました。

お店の名前の由来

フランス語で、トゥルモンドが『みんなの』っていう意味があって、パティスリーが『ケーキ屋』で...『みなさんのケーキ屋になれればいいな』という思いを込めてこの名前にしました。

ケーキの種類

お店に出してるのは10種類前後で、ショートケーキとかモンブランとかチーズケーキとか定番の物は常に置いておいて、フルーツ系のタルトケーキは季節で切り替えたりしてました。あとは誕生日ケーキ。そのほかに、ほんとは喫茶もやりたかったし、焼き菓子系も置きたかったんですけど、すみません、何分手が回らなくて...今はちょっとあんまり手を広げすぎると中途半端になりそうなので。

嬉しいこと・苦労

半々くらいで、お客様と直接やり取りしてるのでダイレクトにお客様の評価をいただけるっていうのが喜び。ただ、自分ひとりでお店を切り盛りしているので、そこは大変っていうのはありますね。

Uターンのきっかけ

実はですね、うちの母親に、帰ってきてねって言われてたんですよ。自分の中で結婚も考えたいし出産もそれこそ考えたいと思ったので、帰るなら30歳までにはと思ってたんですよ。その中で震災もやっぱり一つのきっかけとしてあったんですけど、わりと出た時から帰る方向にはしてました。

大船渡に帰ってきて

正直、充実した仕事もあったし、なんとなくあっちは馴染んでたほうだったと思うので、帰ってきたくはなかったんです。でも帰ってくると、あっちには行きたくないという、人混みは今もう行けないかなって。慌ただしく生活してたので...こっちは渋滞も満員電車もないし、車の通勤とかもわりとスムーズに行動できるし。スーパーとかもそんなにわちゃわちゃしてない。穏やかに過ごせているなと思います。やろうと思えばネットとかなかにはあるし、便利だけがいいわけではない気はしています。

大船渡でお気に入りの場所

サンアンドレス公園とか福祉の里公園ですね。お店が休みのときは子どもと一緒に遊びに行ってます。

移住をお考えの方へ

確かに都会は人口も多く、お店も多く、いろいろなものに溢れていますが、その分商売する人も多く競争率も高い。空き物件は少なくともお店の入れ替わりは激しかったように思います。田舎は、ないもの、不自由なことは多いかもしれませんが、そのないものを田舎に持ち込んだ時にはそれが商売に繋がったり、誰かのお役に立てたり、商売するには可能性は大かもです。もちろん、私のような小さいお店規模の話が前提ですが。続けていけるよう頑張りたいと思います。



➡ 大船渡市企画調整課

大船渡市では、現在4名の移住コーディネーターを配置し、みなさまの移住に関する相談を受け付けています。（移住後のお困りごとなどについてもお気軽にご相談ください。）

戸羽 彩季



大船渡の気になる！
を聞いてください！

嶋村 考造



移住の夢の
お手伝い致します。

迎山 光



冴えわたる機転。
できる漢です。

石橋 一宏



些細なことでも
お気軽にご相談ください。

〒022-8501

岩手県大船渡市盛町字宇津野沢15番地

☎：0192-27-3111

✉：ofu_ijuu@city.ofunato.iwate.jp

受付時間：土日祝日を除く平日午前9時～午後4時



➡ ふるさと交流センター「三陸SUN」

ふるさと交流センター「三陸SUN」は、首都圏在住の岩手県大船渡市の出身者が、気軽に交流できる場としてオープンしたアンテナショップです。三陸産の商品を中心とした物産販売のほか、観光情報の発信や移住相談を行っています。



〒166-0012

東京都杉並区和田3丁目59-9 第三加部ビル1F

☎：03-6454-6139

定休日：月曜日・火曜日

営業時間：10:00 - 18:00



三陸SUN

検索



➡ ふるさと回帰支援センターいわて暮らしサポートセンター

ふるさと回帰支援センターは、地方暮らしやI・J・Uターンを希望する方々の移住相談支援センターです。

ふるさと回帰支援センター

検索



移住ポータルサイト

➡ 大船渡市移住サイト「移住をお考えの方へ」
 大船渡市移住サイト「移住をお考えの方へ」では、移住に関する情報を発信しています。



大船渡市 移住

検索



➡ いわてイーハトー部に入ろう！

いわて暮らし移住定住ポータルサイト「いわてイーハトー部に入ろう！」では、イベント情報や地域の情報などを発信しています。



いわてイーハトー部に入ろう！

検索



➡ ニッポン移住・交流ナビJOIN

ニッポン移住・交流ナビJOINは、移住に役立つ情報や地域の魅力、地域おこし協力隊の情報を発信しています。

ニッポン移住・交流ナビJOIN

検索





大船渡市
OFUNATO CITY



発行 令和5年6月
制作 大船渡市企画政策部企画調整課
TEL 0192-27-3111
E-Mail ofu_ijuu@city.ofunato.iwate.jp

[HP]

